

# JPCOAR教材プロジェクト の取組み紹介

2023.5.30

JPCOAR研究データ作業部会

千葉大学 小林裕太

# Gakunin LMS教材のアップデート

- JPCOAR研究データ作業部会 作成教材
- 教材修正作業(2022年度)
- アップデート内容

# JPCOAR研究データ作業部会 作成教材

- [「研究データ管理サービスの設計と実践」第2版\\*](#)
- [「研究者のための研究データマネジメント」\\*](#)



研究データ管理サービスの設計と実践[2022年度版]

[ReadMore >>](#)



研究者のための研究データマネジメント[2022年度版]

[ReadMore >>](#)

# 研究データ管理サービスの設計と実践

事業計画・事業報告 / 作業部会 / 研究データ作業部会

## 教材「研究データ管理サービスの設計と実践」第2版

http:

| 名前 / ファイル  | ライセンス   | アクション  |
|--|---|--|
|  研究データ管理サービスの設計と実践_第1章_第2版 (3.2 MB)   |    |  ダウンロード  Information     |
|  研究データ管理サービスの設計と実践_第2章_第2版 (2.2 MB)   |    |  ダウンロード  Information     |
|  研究データ管理サービスの設計と実践_第3章_第2版 (3.4 MB)   |    |  ダウンロード  Information     |
|  研究データ管理サービスの設計と実践_第4章_第2版 (8.7 MB)  |   |  ダウンロード  Information |
|  研究データ管理サービスの設計と実践_第5章_第2版 (6.5 MB) |  |  ダウンロード  Information |
|  研究データ管理サービスの設計と実践_第6章_第2版 (5.1 MB) |  |  ダウンロード  Information |

- 研究データ管理サービスを提供する支援者向けの教材
- 2018年に公開
- 2021年に第2版が公開

<https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/records/607>より

# 研究者のための研究データマネジメント

教材「研究者のための研究データマネジメント」 https://

| 名前 / ファイル  | ライセンス   | アクション   |
|--|---|---|
|  研究者のための研究データマネジメント_カテゴリー一覧 (14.1 kB)             |    |  ダウンロード<br> Information     |
|  研究者のための研究データマネジメント_研究前_外部資金の取得 (73.0 kB)         |    |  ダウンロード<br> Information     |
|  研究者のための研究データマネジメント_研究前_申請書類 (DMP) の作成 (281.2 kB) |    |  ダウンロード<br> Information   |
|  研究者のための研究データマネジメント_研究前_所属機関のインフラ活用 (75.2 kB)   |  |  ダウンロード<br> Information |
|  研究者のための研究データマネジメント_研究中_研究データの保存 (215.5 kB)     |  |  ダウンロード   |

- 支援者向け教材を元に研究者向けの内容に書き換えたもの
- 支援者向けに比べて細分化
- 2020年公開

<https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/records/294> より

# 教材修正作業(2022年度)

- 動画の内容は前年度に確認済み
- 今回は確認テストを受講し、その内容が動画内に過不足なく含まれているかをチェック



- 判断のゆるる表現の修正
- リンク切れやリンク先の変更

# アップデート内容

- コーストップの記述について
- 動画の視聴について
- バッジの発行について

# 以前までの画面

## 第4章 研究中の支援

第4章では、研究中の支援として、研究データの種類とセキュリティポリシーの関係、データの保存と機関の役割、データの発見支援、データ分析トレーニングコースの実施、論文発表に向けた研究データの取扱いに関する支援、データ管理計画の更新支援、について学んでいきます。



第4章 研究中の支援（学習時間：約64分）



第4章 理解度テスト





# 研究中の支援

作成日: 2018年2月22日 更新日: 2022年5月30日 作成者: 国立情報学研究所&JPCOAR [ブックの詳細](#)

## 1 第4章の概要

2分 32秒

## 2 研究データの種類とセキュリティポリシーの関係

### 2.1 研究データの種類とセキュリティポ...

11秒

### 2.2 情報セキュリティと情報の格付け

58秒

### 2.3 機密性・完全性・可用性とは

1分 1秒

### 2.4 機密性についての格付けの定義例

1分 11秒

### 2.5 完全性・可用性についての格付けの...

50秒

### 2.6 要保護情報とは

49秒

### 2.7 取扱制限の定義例

1分 25秒

### 2.8 セキュリティポリシーと研究データ...

1分 44秒

動画自体は短く、視聴しやすい単位で  
まとまっている

## 第4章の概要

学習時間 2分 32秒

作成日: 2018年2月22日 更新日: 2022年9月30日 作成者: 国立情報学研究所&JPCOAR

第4章では、研究中の支援として、研究データの種類とセキュリティポリシーの関係、データの保存と機関の役割、データの発見支援、データ分析トレーニングコースの実施、論文発表に向けた研究データの取扱いに関する支援、データ管理計画の更新支援、について学んでいきます。

## ▼ 第1章 序論

第1章では、研究データ管理の基礎的な知識として、研究データ管理の背景、研究データ、研究データ管理、研究データ管理サービスについて学びます。

<トピック>

1. 第1章の概要

2. 背景

2.1 背景 2.2 オープンサイエンスの潮流 2.3 不正対策 2.4 助成機関のポリシー

3. 研究データとは

3.1 研究データとは 3.2 研究データを構成するもの 3.3 研究データ的具体例 3.4 研究データのライフサイクル

4. 研究データ管理とは

4.1 研究データ管理とは 4.2 研究データ管理（RDM: Research Data Management）とは 4.3 研究データ管理のメリット 4.4 研究データ管理と大学 4.5 FAIR原則（FAIR Data Principles）

5. 研究データ管理サービスとは

5.1 研究データ管理サービスとは 5.2 研究データ管理サービス：人的支援 5.3 研究データ管理サービス：管理基盤

6. 本教材の構成

6.1 本教材の構成 6.2 研究データのライフサイクルと本教材との関係



第1章 序論（学習時間：約24分）

✓ 完了



第1章 理解度テスト

✓ 完了: 評価を受ける



動画内のトピックをトップページにも掲載

# 研究データ管理サービスの設計と実践[2022年度版]

コース

バッジ

コンピテンシ

さらに▼

▼ 一般

すべてを折りた



このコースについて

## 講座内容

研究データには、どのように生成され、保存され最終的に再利用されていくのかといったライフサイクルがあります。この講座では、研究データのライフサイクルに沿った形で、サービス設計や研究前の支援、研究中の支援、研究後の支援、そして日常的な支援について学びます。

学習時間の目安：約4.5時間

第1章 序論

第2章 研究データ管理サービスの設計

第3章 研究前の支援

第4章 研究中の支援

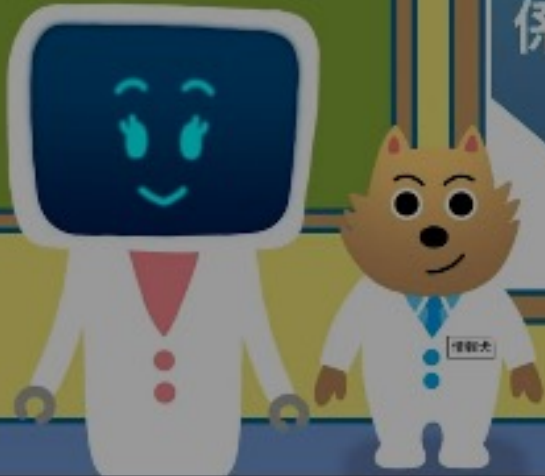
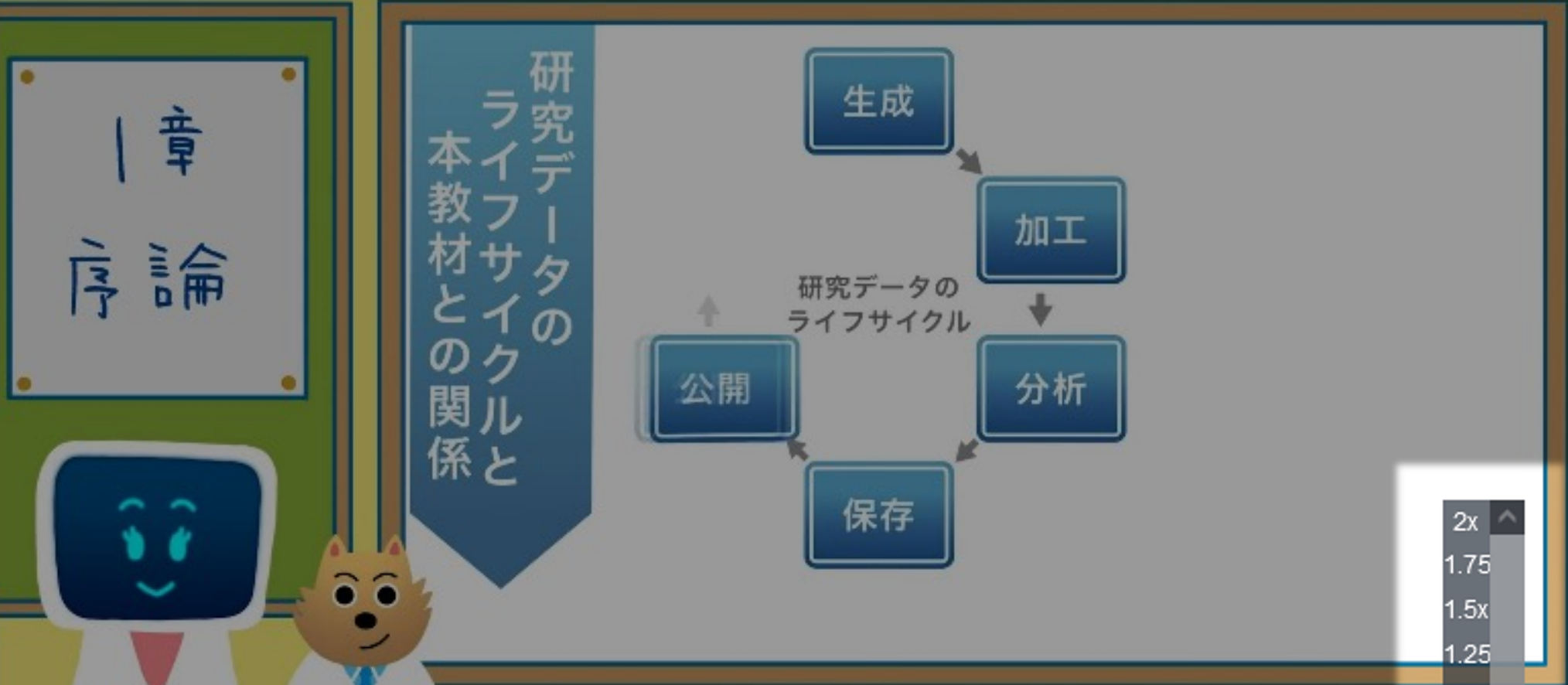
第5章 研究後の支援

第6章 日常的な支援

コースのトップに各章への  
リンクを配置

本コースは、全ての章の理解度テスト合計点が70点以上の場合、国立情報学研究所教育研修事業研究データ管理セルフラーニング教材の修了証書を取得することができます。

- 各章の動画再生ページは、別タブまたは別ウィンドウで開きます。動画の再生が終わったら、タブまたはウィンドウを閉じてコースにお戻りください。
- 各理解度テストは順不同に出題されます。何回でも受験することができます。



2x ^

1.75

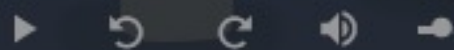
1.5x

1.25

1x

0.75

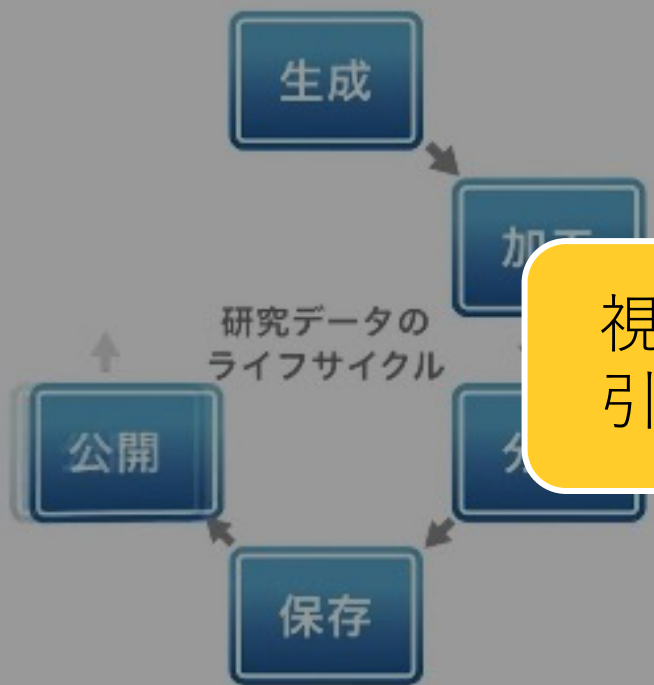
0.5x v



-3:38 0.75x

1章  
序論

研究データの  
ライフサイクルと  
本教材との関係



視聴速度の設定が  
引継がれるように

- 2x ^
- 1.75
- 1.5x
- 1.25
- 1x
- 0.75
- 0.5x v

Video player controls including play/pause, previous, next, volume, and progress indicators. The progress bar shows a time of 3:38 and a playback speed of 0.75x.



# バッジの発行



ダウンロード

- バッジの有効期限は設定せず
- 代わりに、バッジに20XX年度版という記載を入れる
- 年度ごとの更新履歴を公開することで、自身が学んだ内容で何がカバーできているのかが確認できるようにしておく